

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 11 月 4 日 (2005.11.4)

【公開番号】特開 2004-96668 (P2004-96668A)
 【公開日】平成 16 年 3 月 25 日 (2004.3.25)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-012
 【出願番号】特願 2002-258516 (P2002-258516)
 【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 N 5/91

H 0 4 N 5/76

【F I】

H 0 4 N 5/91 N

H 0 4 N 5/76 B

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 8 月 8 日 (2005.8.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】情報処理装置および方法、並びに、プログラム

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定のコンテンツが、複数の区間に区分されている場合、複数の前記区間のそれぞれを表す画像を区間画像として、前記区間画像を、予め設定された前記区間の再生順番で、前から順に並べて表示させるとともに、複数の前記区間画像のそれぞれに対応するシンボルであって、他の区間画像を、対応する前記区間画像の前に移動させる場合にユーザにより選択されるシンボルを表示させるように制御する第 1 の表示制御手段と、

前記第 1 の表示制御手段により表示が制御された複数の前記区間画像のうちの、ユーザにより移動の対象として選択された第 1 の区間画像を認識する認識手段と、

ユーザが、前記第 1 の表示制御手段により表示が制御された複数の前記シンボルのうちの所定の前記シンボルを選択した場合、前記認識手段により認識された前記第 1 の区間画像を、前記ユーザにより選択された前記シンボルに対応する第 2 の区間画像の前に移動させて、表示させるように制御する第 2 の表示制御手段と、

前記第 2 の表示制御手段の制御により並べ替えられた複数の前記区間画像の表示の順番を、前記区間の新たな再生順番とするように、前記コンテンツを更新する更新手段とを備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記第 1 の表示制御手段により表示が制御された複数の前記シンボルのうちの、カーソルが配置された前記シンボルを、前記ユーザのクリック操作で選択するマウスをさらに備え、

前記第 2 の表示制御手段は、前記認識手段により認識された前記第 1 の区間画像を、前記マウスにより選択された前記シンボルに対応する前記第 2 の区間画像の前に移動させて

、表示させる

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記更新手段により更新された前記コンテンツが、DVD規格で規定されているフォーマットで、所定の記録媒体に記録される場合、前記コンテンツを構成する複数の前記区間のそれぞれを、1つのチャプタとするDVDメニューを作成する作成手段をさらに備える

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記認識手段は、前記第 1 の区間画像を認識している状態で、前記第 1 の表示制御手段により表示が制御された複数の前記区間画像のうちの、ユーザにより移動の対象として新たに選択された第 3 の区間画像をさらに認識し、

前記第 2 の表示制御手段は、前記第 2 の画像に対応する前記シンボルが選択された場合、前記認識手段により認識された前記第 1 の区間画像と前記第 3 の区間画像のそれぞれを、前記第 2 の画像の前に移動させて、表示させるように制御する

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記コンテンツとは異なる他のコンテンツの全部、または、一部分を、前記コンテンツの新たな前記区間として取得する取得手段をさらに備える

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記認識手段により前記第 1 の区間画像が認識された場合、前記第 1 の表示制御手段により表示が制御された複数の前記シンボルのうちの、前記第 1 の区間画像が移動可能な位置に配置されている前記シンボルを、他の表示の表示方法とは異なる表示方法で、表示させるように制御する第 3 の表示制御手段をさらに備える

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

他の表示の表示方法とは異なる前記シンボルの前記表示方法は、ハイライト表示、または、点滅表示のうちのいずれか一方の表示方法である

ことを特徴とする請求項 6 に記載の情報処理装置。

【請求項 8】

所定のコンテンツが、複数の区間に区分されている場合、複数の前記区間のそれぞれを表す画像を区間画像として、前記区間画像を、予め設定された前記区間の再生順番で、前から順に並べて表示させるとともに、複数の前記区間画像のそれぞれに対応するシンボルであって、他の区間画像を、対応する前記区間画像の前に移動させる場合にユーザにより選択されるシンボルを表示させるように制御する第 1 の表示制御ステップと、

前記第 1 の表示制御ステップの処理により表示が制御された複数の前記区間画像のうちの、ユーザにより移動の対象として選択された第 1 の区間画像を認識する認識ステップと

ユーザが、前記第 1 の表示制御ステップの処理により表示が制御された複数の前記シンボルのうちの所定の前記シンボルを選択した場合、前記認識ステップの処理により認識された前記第 1 の区間画像を、前記ユーザにより選択された前記シンボルに対応する第 2 の区間画像の前に移動させて、表示させるように制御する第 2 の表示制御ステップと、

前記第 2 の表示制御ステップの処理の制御により並べ替えられた複数の前記区間画像の表示の順番を、前記区間の新たな再生順番とするように、前記コンテンツを更新する更新ステップと

を含む情報処理方法。

【請求項 9】

コンピュータに、

所定のコンテンツが、複数の区間に区分されている場合、複数の前記区間のそれぞれを表す画像を区間画像として、前記区間画像を、予め設定された前記区間の再生順番で、前

から順に並べて表示させるとともに、複数の前記区間画像のそれぞれに対応するシンボルであって、他の区間画像を、対応する前記区間画像の前に移動させる場合にユーザにより選択されるシンボルを表示させるように制御する第 1 の表示制御ステップと、

前記第 1 の表示制御ステップの処理により表示が制御された複数の前記区間画像のうちの、ユーザにより移動の対象として選択された第 1 の区間画像を認識する認識ステップと、

ユーザが、前記第 1 の表示制御ステップの処理により表示が制御された複数の前記シンボルのうちの所定の前記シンボルを選択した場合、前記認識ステップの処理により認識された前記第 1 の区間画像を、前記ユーザにより選択された前記シンボルに対応する第 2 の区間画像の前に移動させて、表示させるように制御する第 2 の表示制御ステップと、

前記第 2 の表示制御ステップの処理の制御により並べ替えられた複数の前記区間画像の表示の順番を、前記区間の新たな再生順番とするように、前記コンテンツを更新する更新ステップと

を実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項 10】

所定のコンテンツが、複数の区間に区分されている場合、複数の前記区間のそれぞれを表す画像を区間画像として、前記区間画像を、予め設定された前記区間の再生順番で、前から順に並べて表示させるとともに、複数の前記区間画像のうちの、隣接する所定の 2 つの前記区間画像に対応する 2 つの前記区間を結合させる場合にユーザにより選択されるシンボルを表示させるように制御する第 1 の表示制御手段と、

ユーザが、前記第 1 の表示制御手段により表示が制御された複数の前記シンボルのうちの所定の前記シンボルを選択した場合、前記第 1 の表示制御手段により表示が制御された前記区間画像のうちの、前記ユーザにより選択された前記シンボルに対応する隣接する 2 つの第 1 の区間画像と第 2 の区間画像のそれぞれに対応する、第 1 の区間と第 2 の区間を結合して、第 3 の区間を生成する結合手段と、

前記結合手段により生成された前記第 3 の区間に対応する第 3 の区間画像を生成し、前記第 1 の区間画像と前記第 2 の区間画像を消去し、消去した位置に、生成した前記第 3 の区間画像を表示させるように制御する第 2 の表示制御手段と、

前記第 2 の表示制御手段の制御により並べ替えられた複数の前記区間画像の表示の順番を、前記区間の新たな再生順番とするように、前記コンテンツを更新する更新手段と

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 11】

前記第 1 の表示制御手段により表示が制御された複数の前記シンボルのうちの、カーソルが配置された前記シンボルを、前記ユーザのクリック操作で選択するマウスをさらに備え、

前記結合手段は、前記第 1 の表示制御手段により表示が制御された前記区間画像のうちの、前記マウスにより選択された前記シンボルに対応する隣接する 2 つの前記第 1 の区間画像と前記第 2 の区間画像のそれぞれに対応する、前記第 1 の区間と前記第 2 の区間を結合して、前記第 3 の区間を生成する

ことを特徴とする請求項 10 に記載の情報処理装置。

【請求項 12】

コンピュータに、

所定のコンテンツが、複数の区間に区分されている場合、複数の前記区間のそれぞれを表す画像を区間画像として、前記区間画像を、予め設定された前記区間の再生順番で、前から順に並べて表示させるとともに、複数の前記区間画像のうちの、隣接する所定の 2 つの前記区間画像に対応する 2 つの前記区間を結合させる場合にユーザにより選択されるシンボルを表示させるように制御する第 1 の表示制御ステップと、

ユーザが、前記第 1 の表示制御ステップの処理により表示が制御された複数の前記シンボルのうちの所定の前記シンボルを選択した場合、前記第 1 の表示制御ステップの処理により表示が制御された前記区間画像のうちの、前記ユーザにより選択された前記シンボル

に対応する隣接する２つの第１の区間画像と第２の区間画像のそれぞれに対応する、第１の区間と第２の区間を結合して、第３の区間を生成する結合ステップと、

前記結合ステップの処理により生成された前記第３の区間に対応する第３の区間画像を生成し、前記第１の区間画像と前記第２の区間画像を消去し、消去した位置に、生成した前記第３の区間画像を表示させるように制御する第２の表示制御ステップと、

前記第２の表示制御ステップの処理の制御により並べ替えられた複数の前記区間画像の表示の順番を、前記区間の新たな再生順番とするように、前記コンテンツを更新する更新ステップと

を実行させることを特徴とするプログラム。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００１】

【発明の属する技術分野】

本発明は、情報処理装置および方法、並びに、プログラムに関し、特に、ユーザに優しい操作体系でビデオデータの編集を行うことができるようにした情報処理装置および方法、並びに、プログラムに関する。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００３０

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００３０】

本発明の第１の情報処理方法／第１のプログラムは、所定のコンテンツが、複数の区間に区分されている場合、複数の区間のそれぞれを表す画像を区間画像として、それらの区間画像を、予め設定された区間の再生順番で、前から順に並べて表示させるとともに、複数の区間画像のそれぞれに対応するシンボルであって、他の区間画像を、その対応する区間画像の前に移動させる場合にユーザにより選択されるシンボルを表示させるように制御する第１の表示制御ステップと、第１の表示制御ステップの処理により表示が制御された複数の前記区間画像のうちの、ユーザにより移動の対象として選択された第１の区間画像を認識する認識ステップと、ユーザが、第１の表示制御ステップの処理により表示が制御された複数のシンボルのうちの所定のシンボルを選択した場合、認識ステップの処理により認識された第１の区間画像を、ユーザにより選択されたシンボルに対応する第２の区間画像の前に移動させて、表示させるように制御する第２の表示制御ステップと、第２の表示制御ステップの処理の制御により並べ替えられた複数の区間画像の表示の順番を、区間の新たな再生順番とするように、コンテンツを更新する更新ステップとを含むこと／コンピュータに実行させることを特徴とする。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００３１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００３１】

本発明の第１の情報処理装置、第１の情報処理方法、および、第１のプログラムにおいては、所定のコンテンツが、複数の区間に区分されている場合、複数の区間のそれぞれを表す区間画像が、予め設定された区間の再生順番で、前から順に並べて表示されるとともに、複数の区間画像のそれぞれに対応するシンボルであって、他の区間画像を、その対応する区間画像の前に移動させる場合にユーザにより選択されるシンボルが表示される。こ

の状態で、表示された複数の前記区間画像のうちの第 1 の区間画像が、ユーザにより移動の対象として選択された場合、その第 1 の区間画像が認識され、その後、ユーザにより、表示された複数のシンボルのうちの所定のシンボルが選択されると、認識された第 1 の区間画像が、ユーザにより選択されたシンボルに対応する第 2 の区間画像の前に移動されて表示される。そして、並べ替えられた複数の区間画像の表示の順番が、区間の新たな再生順番とされるように、コンテンツが更新される。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 3】

なお、本発明は、勿論、上述した本発明の第 1 のプログラムを記録する記録媒体にも適用可能である。